

FPウェブライターが副業レベルを脱するために、どうすればいい？

行列のできるFP事務所プロデューサー 林健太郎

「記事を売る」ことの2つの課題

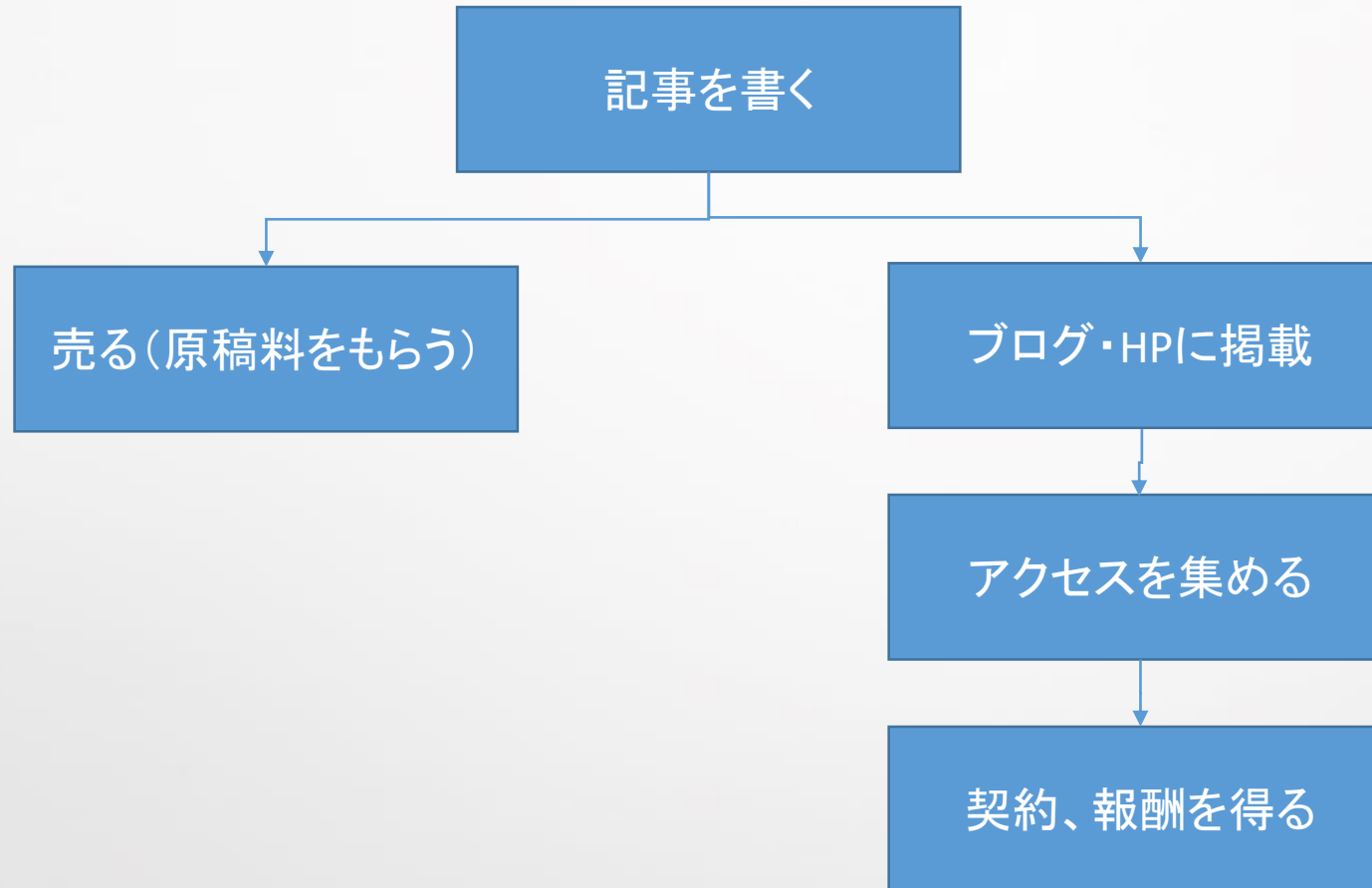
- 稼ぎの効率が悪い
- 将来のキャリアアップに繋がりにくい

FPウェブライター（FP寄稿者）急増中…？

- 需要が多く、初心者FPでも取り組みやすい
- 単価アップ傾向
 - 背景:2019年9月のGoogleアップデートでも、記事クオリティ（独自性、専門性）が重視される傾向が指摘されている
 - 字数や条件次第だが、1記事1万円も。

悪いことではない。けど、稼ぐ効率や将来のことは考えると必ずしも得策とはいえない

記事を書いて稼ぐ方法の整理



原稿料で稼ぐ方法の課題

- 稼ぎの効率が悪い
 - 林FP事務所の事例では、集客すれば1記事平均4万円の売上。
 - ウェブライターで1記事4万円は今後もないだろう。
- 将来のキャリアアップに繋がりにくい
 - ライターとしての下積みはできるが、FPとしての実績は非常に積みにくい（実質的に積めない）
 - なぜならほとんどの寄稿先は集客経路にならないから（そういうビジネスになっていない）。運営元が集客して稼ぐビジネスモデル。

記事を書いて稼ぐ2つの方法メリットとデメリット まとめ

	原稿料をもらう	ブログ・HPに掲載して集客して稼ぐ
メリット	<ul style="list-style-type: none">・ 即、収入が得られる。・ プロライターになるための練習になる。	<ul style="list-style-type: none">・ 稼ぐ効率が何倍も高い。・ 顧客を得ることができる。・ 実績を積むことができる。
デメリット	<ul style="list-style-type: none">・ (FPの) 実績を積めない。・ 機会損失が大きい。・ 稼ぐ効率が悪く、あくまで副業レベル。	<ul style="list-style-type: none">・ 稼ぎ始めるまでに時間がかかる。

まとめ

- ウェブライターは即金メリットがあり、書く練習にもなる
- 一方でFPとしての実績を積みにくく、機会損失が大きく稼ぎの効率が悪い
- 今後FPとして活動したいなら、最初は地道でも集客で稼ぐことを推奨します

期間限定で**無料**プレゼント中！

行列のできる
FP事務所



詳しくはこちら



<https://startup-fp.com/presentpdf>